

# 透析予防指導患者さんの調査のお知らせ

日本では毎年1万人以上が新たに透析を開始し、そのほとんどが糖尿病が原因とされています。

この研究は透析予防指導を医師・管理栄養士・看護師から受けている患者さんのセルフケア方法を検討し、その妥当性や必要性を評価することを目的としています。研究の成果は、透析に至ることなく生活の質を保つことにつながり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

## 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2012年7月から2018年10月の間に透析予防指導を受けた患者さんを対象としています。

この調査に関して患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

## 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。

また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

## 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院 看護部

担当者 砂山裕子

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

